

新洲本市総合戦略における人口の予測（趨勢人口、趨勢社会増減）と目標（戦略人口、戦略社会増減）に対する、2022年実人口

	国調年 H27 2015	H28 2016	H29 2017	H30 2018	R1 2019	国調年 R2 2020	新過疎計画期間				
							R3 2021	R4 2022	R5 2023	R6 2024	国調年 R7 2025
趨勢人口 (a)	44,258	43,624	42,980	42,337	41,693	41,050	40,460	39,870	39,281	38,691	38,101
戦略人口 (b)	44,258	43,659	43,050	42,442	41,833	41,050	40,548	40,046	39,544	39,042	38,540
国調ベース実人口 (c)	44,258	43,693	43,149	42,415	41,727	41,236	40,763	40,325			
人口減少抑制効果 (d) = c-a	0	69	169	78	34	186	303	455			
戦略人口達成状況 (e) = c-b	0	34	99	▲ 27	▲ 106	186	215	279			
趨勢社会増減 (f)							▲ 180	▲ 179	▲ 179	▲ 179	▲ 179
戦略社会増減 (g)							▲ 135	▲ 135	▲ 135	▲ 134	▲ 134
社会増減の実数 (h)							▲ 27	71			
社会減抑制効果 (i) = h-f							153	250			
戦略社会増減達成状況 (j) = h-g							108	206			

※人口 (a) (b) (c) は、当年10/1の値とする（国調に合わせ）

※※社会増減 (f) (g) (h) は、前年10/1～当年9/30の1年間

実人口に関する評価：2022年10月1日の人口の実数（国調ベース(c)）は、想定されていた将来人口である趨勢人口を455人上回り（人口確保目標値である戦略人口を279人上回った）。

社会増減に関する評価：2022年の社会増減の実数(h)は、想定されていた趨勢社会減数を250人上回り（社会減抑制効果+250人）、目標206人上回った。

資料4-2

【2023年1月】

人口と社会増減の評価

(単位：人)

備考
国調年以外の欄は、国調年の値から直接按分的に算出した経過値
国調年以外の欄は、県推計人口
社会増減（転入者数－転出者数）の予測値（2021～2025の5年間で▲896を直線按分）
社会増減の目標値（2021～2025の5年間で▲673を直線按分）
住民基本台帳法に基づく移動数報告による

させる)

での増減値

人口減少抑制数303人)、人

目標値である戦略社会減数を